

ななくり

患者さまと医療をつなぐ

2012.
September
vol. 35



Contents

- 医事課課長のごあいさつ
- 脳卒中上肢運動麻痺とはなに？
- 小学校で「緩和ケアについて」の授業をしました！
- 病院からのお知らせ

医事課課長のごあいさつ



事務部 医事課課長

長谷川 聡

一般民間企業及び公務員の経験という医療業界では珍しい職歴を持ち、この七栗サナトリウムに赴任致しました。

病院勤務は文字通り初体験です。しかし裏を返せば、「患者さまやご家族さまが抱かれています病院や入院等に対する心配事」を一番身近に共感できるという

大きなメリットがあります。

不安や心配事があれば是非教えて下さい。皆さまの声と共に七栗サナトリウムに新しい風を吹き込むことが出来れば幸いです。

医事課一同、一階正面受付にてご来院をお待ちしています。



医事課メンバー

rehabilitation



脳卒中上肢運動麻痺とはなに？



作業療法士 主任
植松 瞳

脳卒中になると、損傷された脳の反対側の手と足に運動障害（運動麻痺）が出現することがあります。ここで、手に生

じた運動障害を上肢運動麻痺といいます。

手の運動麻痺は足に比べて回復が遅く、個人差はあるものの日常生活で実用的に使用できる方は、2割程度とされています。しかし、手の運動麻痺であっても、麻痺していない手を使った動作や、福祉用具を使うことで、ある程度の日常生活を送ることができます。ただし、「ヒモを結ぶ」「野菜の皮をむく」など、両手を使った動作に関しては、麻痺した手を使う必要があります。

そのためには、専門的なリハの他に、補助的に麻痺した手を使うことで、手の運動機能維持や更なる回復につながるがあります。

七栗サナトリウムリハビリテーション部では、脳卒中上肢運動麻痺の改善に効果があるとされている、ミラー（鏡）療法・電気刺激療法・促通反復療法（川平

法）などの訓練方法を導入し、患者さまに適した訓練方法を実施しています。

作業風景



◎ミラー療法

麻痺した手を鏡の裏に隠し、麻痺のない手の鏡像を見て、麻痺した手が動いているかのようにイメージすることで脳に刺激を与える方法



◎促通反復療法（川平法）

治療者が麻痺した手の筋肉や皮膚を刺激しながら、患者さま本人に同じ運動を繰り返し行って頂く方法



◎電気刺激療法

電気刺激により筋肉を収縮させたり、動きを補助する方法



第一OT室

リハビリテーションの訓練室の風景



OT集合写真

上肢運動麻痺への訓練を担当する作業療法士のメンバー



小学校で「緩和ケアについて」の授業をしました!



1F 緩和ケア病棟
看護師 副主任

山下 志保

伊賀市の長田小学校より依頼を受けて、「緩和ケア」について6年生の授業を担当しました。長田小学校は自然豊かな所にあり、6年生全員でも10名ほどの生徒でした。

授業開始当初は、耳慣れない緩和ケアという言葉に戸惑いもあるようでしたが、様々な患者さまとの出会いを紹介するうちに興味を持ってもらえたようです。緩和ケアのゴールは患者さまが人生の終焉を「自分らしくいきる」ことです。今回、私たちは子供たちが「自分らしくいきる」ということの意味や大切さを感じてもらいたいという依頼を受けました。そこで、できる限り患者さまの言葉やご家族の方々の思いをそのままを伝え、身近に感じてもらうよう授業を進めました。

授業の最後には、担任の先生の計らいで子供たちにとって大切な人への思いを手紙にするよう勧めら

れ、子供たちは一生懸命手紙に書き、中には涙しながら思いを手紙にしている子供もいました。

小学生対象に緩和ケアについてうまく伝えられるか少々心配もありましたが、子供たちの純真な感情に感動し、私たちが力をもらいました。

授業時間がオーバーしながらもサポートして下さった担任の中森先生に感謝します。



患者さまと一緒に植えた花々



病院からのお知らせ

外来医師担当表

診療受付時間
平日 午前8時45分～11時30分/午後1時～3時
土日 午前8時45分～11時

| | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|---------------------------------------|------------------------|---------------|---------------|------------------------|---------------|--------|
| 内科 | 寺澤晃彦 (准教授) | 中野達徳 (准教授) | 脇田英明 (教授) | 脇田英明 (教授) | 寺澤晃彦 (准教授) | ※1 交代制 |
| 外科 (外科緩和医療学) | 東口高志 (教授) | 中川理子 (医師) | 伊藤彰博 (准教授) | 大原寛之 (講師) | 都築則正 (医師) | ※2 交代制 |
| 外科 (上部消化管外科学) | 櫻井洋一 (教授) [午後のみ] | 櫻井洋一 (教授) | | 櫻井洋一 (教授) [午後のみ] | 櫻井洋一 (教授) | |
| リハビリ テーション科 | 水野志保 (医師) | 岡本さやか (講師) | 尾関保則 (講師) | 園田茂 (教授) | 成田渉 (医師) | ※3 交代制 |
| ものわすれ外来 (予約制) 隔週 14:00～16:30 | 脇田英明 (教授) | | | | | |

※1 脇田英明、中野達徳、寺澤晃彦が交代で診察します。
※2 担当医師が交代で診察します。
※3 第1・3・5週は尾崎幸恵、第2・4週は前田寛文が診察します。

平成24年9月1日現在

ものわすれ外来の予約は059-252-1555までお問い合わせください。

当院までのアクセス



公共交通機関

●名古屋・伊勢方面から
近鉄名古屋線・久居駅下車、
バス榊原温泉口・榊原車庫前行
(下村経由)に乗り「七栗サナトリウム前」下車、
徒歩約3分
※バス乗車時間約20分、
タクシー乗車時間約15分

●大阪・京都方面から
近鉄大阪線榊原温泉口駅下車、
タクシー乗車時間約15分

乗用車

●伊勢自動車道
久居インターチェンジより7km
約10分

看護師就職説明会

平成24年 9/29・10/27・11/24・12/22

※以降毎月第4土曜日に開催しています。

就職説明会

10:00～12:00 会場：藤田保健衛生大学七栗サナトリウム 交通案内 近鉄久居駅までお迎えに上がります。

10:00～10:20 病院概要・看護部紹介 10:50～11:40 テーマ別講義

10:20～10:50 病院内見学 11:40～12:00 交流会・質疑応答

9/29 緩和ケアについて回復期 10/27 回復期リハビリテーション看護について

中途採用・潜在看護師大歓迎です。採用試験は随時実施しています。お気軽にお問い合わせください。

お問い合わせ 看護部・人事部担当 メール hp4kango@fujita-hu.ac.jp



藤田保健衛生大学七栗サナトリウム
広報委員会編集 発行人：園田 茂
〒514-1295 三重県津市大鳥町424番地の1
TEL. 059-252-1555 (代表) FAX. 059-252-1383
http://www.fujita-hu.ac.jp/HOSPITAL4/



facebook

セミナー・説明書などの開催や最新情報をお届けします。



Facebookで「藤田保健衛生大学七栗サナトリウム」
http://www.facebook.com/nanakuriを見る

